

鈴木重子&ウォン・ウィンツァン クリスマスコンサート



日付：2013年12月19日(木)

時間：17:00～17:40

会場：1階ホスピタルストリート

曲目：アメージング・グレイス、聖しこの夜、などクリスマスソング



主催 がん研究会有明病院 ボランティア運営委員会

ヴォーカリスト 鈴木重子(すずきしげこ)

母の腕の中で聞いた子守唄。あの優しい響きが歌声に触れたはじまり。幼い頃からピアノや声楽に親しみ、東京大学在学中に本格的にボサノヴァ、ジャズヴォーカルを学ぶ。司法試験への挑戦と、ジャズクラブでの活動を続けながら、自身の歩む道を模索。「本当に好きなことをして、限りある人生を生きよう」とヴォーカリストの道を選択。95年デビュー以降、多くの作品を発表。さまざまなジャンルの曲を独自のスタイルで表現し、聴き手をやさしく包み込んだ歌声は、多くの人々から愛されている。平和の歌を集めるプロジェクト“Breath for Peace” 発起人。
朗読 CD「あかり」発売中！ <http://shigeko.jp/>



【プログラム】
アメージング・グレイス
マイ・フェバリット・シングス
ローズ
ペチカ
浜辺の歌
ふるさと
聖しこの夜、などクリスマスソング



ピアニスト Wong WingTsan(ウォン・ウィンツァン)

神戸生まれ。19才よりジャズ、フュージョンなどを演奏。瞑想の体験をとおして自己の音楽の在り方を見出し、88年よりピアノソロ活動を開始。その後インディーズレーベル SATOWA MUSIC を発足し、22タイトルのアルバムを発表。NHK スペシャル「家族の肖像」テーマ曲、BSHi スペシャル「世界遺産 中国・九寨溝」の音楽でも知られる。現在放送中の教育テレビ「こころの時代」や NHK「にっぽん紀行」のテーマ曲も手がけている。全国でコンサートを行い、とくにインプロヴィゼーション(即興演奏)では、音の力でオーディエンスの深い意識とつながり、静寂な解き放たれた空間を創り出してゆく。超越意識で奏でる透明な音色で「瞑想のピアニスト」と呼ばれている。 <http://www.satowa-music.com/>

ホスピタルコンサートのご報告

【開催日】 2013年12月19日（木）17:00～17:40

【場 所】 1階ホスピタルストリート

【内 容】 鈴木重子&ウォン・ウィンツァン クリスマスコンサート

【演奏者】 （ヴォーカル）鈴木重子様、（ピアノ）ウォン・ウィンツァン様



2013年最後のホスピタルコンサートは、鈴木重子さんとウォン・ウィンツァンさんをお迎えしてクリスマスコンサートとして開催しました。毎年出演してくださっているお二人ですが、クリスマスにお越しいただいたのは初めてのことで、一年中で最も賑やかなクリスマスシーズンを病院で過ごされている患者さんのためにと、沢山のクリスマスソングを届けてくださいました。アンコールではサンタ帽をかぶって演奏してくださり、患者さんやご家族だけでなく、職員やボランティアメンバーも一緒になって盛り上がりました。